

各 位

2024年12月18日

会社名： ^ヤ ^{シマ} 八洲電機株式会社
 代表者名： 代表取締役社長兼
 グループ C O O 清宮 茂樹
 (コード： 3153 東証プライム市場)
 問合せ先： 経営統括本部 ブランド戦略ユニット 菱山 賢
 ユニットリーダー
 (TEL： 03-3507-3349)

2025年3月期通期 連結業績予想の修正 及び 配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2024年9月18日に公表しました2025年3月期通期の連結業績予想及び配当予想の修正について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1 連結業績予想の修正について

(1) 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	66,000	4,600	4,700	3,400	159.95
今回修正予想 (B)	66,500	5,200	5,300	3,800	178.77
増減額 (B-A)	+ 500	+ 600	+ 600	+ 400	—
増減率 (%)	+ 0.8	+ 13.0	+ 12.8	+ 11.8	—
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期通期)	64,862	3,894	4,019	2,657	125.22
前期実績比 (%)	+ 2.5	+ 33.5	+ 31.9	+ 43.0	—

(2) 修正の理由

当社グループは、お客様の経営課題を把握し、エンジニアリングとグループ連携によって最適なソリューションを提案し、お客様の課題解決に取り組んでおります。

当連結会計年度においては、2024年9月18日に連結業績予想を公表いたしましたが、第3四半期以降、一部の受変電設備更新工事において工期延期等はあったものの、プラント事業における石油・化学分野の半導体製造に関連する企業の電源設備付帯工事案件が追加となり、また、産業・設備事業における公共関連の電気設備工事案件や交通事業における受変電設備工事案件などの収益性向上により、連結業績が予想を上回る見込みとなりました。

その結果、売上高は665億円（前年比2.5%増）、営業利益は52億円（前年比33.5%増）、経常利益は53億円（前年比31.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は38億円（前年比43.0%増）となる見込みであり、業績予想を修正いたします。

2. 配当予想の修正について

(1) 2025年3月期通期配当予想の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2024年5月15日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 32.00	円 銭 32.00
今回修正予想	—	—	—	36.00	36.00
当期実績	—	0.00	—	—	—
前期実績 (2024年3月期)	—	0.00	—	28.00	28.00

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元と内部留保の充実を総合的に勘案し、収益性、成長性、企業体質の強化を考慮しつつ、安定的な配当の継続維持を基本方針としております。

2025年3月期の期末配当については、業績及び財務状態を総合的に検討した結果、2024年5月15日に公表しておりました配当予想の普通配当32円を、4円増額し36円へ、配当予想を修正いたします。

なお、当社は定款の定めに基づき、剰余金の配当については取締役会の決議により決定されますので、配当は2025年5月開催予定の取締役会にて決定する予定です。

※ 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

以上